

『みえボランティアまつり2004』のご案内

三重県ボランティア連絡協議会では、三重県内のボランティア活動の活性化とネットワークづくりを目的に、『みえボランティアまつり2004』を開催いたします。さまざまなボランティア活動を楽しく体験できる『まつり』です。

来場された市民の皆様が、これをまつりをきっかけにボランティア活動を始めていただければうれしいと思います。

当日、3階介護実習室では、神戸から震災語り部の方をお招きし講演と座談会を開催。津まん中広場では、オープニングイベント、スペシャルオリンピックストーリーランのデモンストレーション、県内各地のボランティアが出演するチャリティーバザーを。このほか、会場の一角では、アイルランドのフォークダンス、セットダンスの講習会や、ゴールを2つ使う車イスバスケットボールの体験なども行います。

- ところ／津市大門、津市市民活動センターと津まん中広場（屋外会場）
- とき／9月23日（木・祝）AM10:30～PM3:00（雨天時は内容を一部変更し実施）
- 参加費／入場無料
- 内容／【福祉体験ブース】手話、点訳や車イスをはじめとする福祉体験のほか、盲導犬と触れあうコーナー、環境はた織り実演、高齢者疑似体験コーナーほか。
- 【防災体験ブース】災害図上訓練や備蓄品の紹介、環境体験ブース（木工教室、わら細工体験他）、ポップコーン、わたあめ等の模擬店、各地の福祉作業所の商品を販売する福祉商店街など。
- 問い合わせ／514-8552 津市桜橋2丁目131 三重県ボランティアセンター内 三重県ボランティア協議会事務局 Tel.059-229-6634 Fax.059-229-6635
- 主催／三重県ボランティア連絡協議会 ●共催／三重県社会福祉協議会
- 後援／三重県、津市、津市社会福祉協議会

◆発行◆

514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp
NPO室のホームページ
<http://www1.mienpo.net/npot>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動にニュースはこちらにあります！

【地域の市民活動センター等】津市市民活動センター（津市大門7-15 津センターバレス3階）／オールウェイズ（津センターバレス1階）／津中央郵便局ボランティアコーナー（津市中央）／（有）デザインオフィス菟野（津市大谷町301-1）／市民活動情報ネットワークすずかのぶどう（鈴鹿市白子駅前18-15）／南勢町市民活動室連絡協議会（南勢町五ヶ所浦3917町民文化会館内）／特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会（伊勢市一色町2）／鳥羽NPOネットワークセンター・結（鳥羽市鳥羽1-3-8）／特定非営利活動法人みえきた市民活動センター（桑名市中央町1-8東和ビル内）／四日市市民活動センター（四日市市蔵町4-17）／寺子屋プロジェクト（四日市市天ヶ須賀4丁目9-19）／ウィリアム テルス・アップル まちづくりセンター（上野市小玉町3045-1）／みえ市民活動ボランティアセンター（津市羽所町700アスト津3階）／上野市中央公民館／上野市立図書館／上野市民ITサポートセンター（（特）平成・伊賀@LAN事務所）／上野青年会議所／名張市立図書館／名張青年会議所／皇学館大学名張キャンパス／名張市総合福祉センター／エコリソート赤目の森（名張市上三谷268-1）／明和町市民活動サポートセンター（明和町馬之上944-5）／松阪大学（松阪市久保町1846）／松阪市市民活動センター（松阪市日野町788）／名張市市民活動センター（名張市夏見2812）

【地域の社会福祉協議会】県内69の市町村社会福祉協議会

【金融機関】百五銀行各店／三重銀行各店／東海労働金庫各店

【行政機関等】三重県庁県民ホール（津市広町1-3）／三重県地域機関（各県民局）（桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、紀北、紀南）／三重県サービスセンター（情報公開窓口）／三重県総合医療センター／三重県立一志病院／三重県立志摩病院／三重県立こころの医療センター／斎宮歴史博物館／三重県立博物館／三重県立図書館／三重県生涯学習センター／三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」／三重県人権センター／三重県身体障害者総合福祉センター／三重県環境学習情報センター／各市町村役場

【みえ県民交流センター運営委員会からのお知らせ】

センター運営委員会では、以下の日程で委員会を開催します。参加は自由ですので、多くの方のご参加をお待ちしています。

- とき／9月2日（木）PM7:00～PM9:00
- ところ／みえ県民交流センター交流スペース（津市羽所町700アスト津3階）
- 内容／（1）センターでこんなことをやっています情報（イベント情報コーナー、交流スペースの利用基準見直し、学生利用に関して（アンケートと意見交換をふまえて）（2）その他

アスト de プロデューサー 10 中谷真弓

みえ市民活動ボランティアセンターでは、現在、センター利用ルールの変更を検討しています。アスト津3階に開設している みえ県民交流センターは、市民活動の拠点として、また県民の交流の場、出会いの場として設置された総合施設です。センターを利用される人は、国籍、年齢、活動分野もいろいろ、利用目的もさまざまですから施設への要望もそれぞれに異なります。開設から4年目を迎えた今年、現状をふりかえり、さらに機能的なキーステーションとなるよう、センター利用のルールを見直し、利用スペースの有効活用をしてゆきたいと考えています。新ルールの施行予定は、10月1日です。

ボランティアコーディネーターってなんだ?? (15) 野村希代

今年度も、全5回にわたるボランティアコーディネーター研修会が始まりました。参加していただいているのは、ボランティアセンター・市民活動センター等の職員や企業などの送り出し型のコーディネーターです。主に新任の方や初めて受講される方向けの内容になっているのですが、昨年度までは月1回くらいのペースで開催される研修会以外に受講者同士が情報交換をしたり、相談しあったりする機会がなく、研修終了後の活動などもお互いにわからないままでした。

せっかく同じ目的を持っているコーディネーター同士が集まる機会なので、研修会の場だけで話をするのではなく、普段からもお互いの活動について情報交換をしたり、コーディネーターに困ったときに他のコーディネーターに相談できたりするものになればと以前から考えていました。

そこで、今年度からは、受講者が参加するメーリングリストをつくることにしました。そのメーリングリストで情報交換を行いながらすすめていきたいと思います。研修の参加者以外にも、アドバイザーやオブザーバーのような立場で、このメーリングリストにご参加いただけるコーディネーターを募集中です。将来的には、県内のボランティアコーディネーターに携わる人の有効な情報交換ツールにしたいと思っています。ボランティアセンター・市民活動センター等のスタッフ、企業・学校・ボランティア受け入れ施設等のコーディネーター、その他関心のある方、ご連絡をお待ちしています。

Tel.059-229-6634 Fax.059-229-6635 E-mail mvc@miewel.or.jp

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ
特定非営利活動法人(NPO法人)申請は8団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部NPO室及び各県民局生活環境森林部に備え置いてあります。

●認証申請団体

(1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地

- (1)日本情報出版協会(2)村田信之(3)松阪市駅前田町101番地
 - (1)国際規格食品安全審査認証協議会(2)末松正守(3)鈴鹿市平野町7744番地
 - (1)ピース オブ・大国(2)加藤健太(3)四日市市桜町1207番地2
 - (1)三重起業就職支援センター(2)森田淳(3)上野市ゆめが丘1丁目1番地1
 - (1)四日市郷土文化財保存会(2)川村政人(3)四日市諏訪栄町3番12号
 - (1)生ごみリサイクル思考の会(2)川島浩(3)員弁郡東員町世尾東3丁目10番9
 - (1)いたか(2)田中良造(3)飯南郡飯高町大字森1410番地
 - (1)ここの花(2)原宣之(3)津市新町1丁目1番16号
- (平成16年7月8日～平成16年8月10日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- 特定非営利活動法人 生ゴミリサイクル亀さんの家(16年6月29日)
 - 特定非営利活動法人 21世紀の子育てを考える会 鈴鹿(16年6月24日)
 - 特定非営利活動法人 シェア・ライズ(16年7月26日)
 - 特定非営利活動法人 e・マネジメント・サポート(16年7月28日)
- (平成16年7月8日～平成16年8月10日届出分)

イベントスケジュール

まちのファンクラブ水をテーマにした交流会

【8月「多度山、多度峡&周辺散策道ハイカー多度峡ですぞ夏!」

●とき/8月28日(土)AM8:50多度神社駐車場前集合～PM12:10多度峡にて解散

●ところ/多度峡および周辺散策道

(A:多度山展望登山気分コース B:多度峡ハイキング散策コース)

●参加費/会員300円、会員外500円(イベント保険代を含む)

●内容/散策しながら気に入ったものをパシパシデジカメで撮って、後でそれをホームページで編集して紹介します。観光案内パンフレットとはひと味違う、多度の夏の過ごし方とその魅力をみんなで見つけて、紹介しちゃいましょう。それと、河原で楽しく食事会もしましょうね。これって多度のまちの夏の宝だと思います。みんなで川と自然をたっぷり楽しみましょうね。

【9月「北勢線の魅力を探る-水の恵みを訪ねて-めがね橋、ねじり橋、刻限日陰石」】

●とき/9月20日(月・祝)AM10:13三岐鉄道北勢線上笠田駅集合(AM9:22西桑名発阿下喜行き北勢線乗車 沿線各地からの乗車もOK)～PM3:00北勢線楚原駅にて自由解散

●参加費/300円(保険代含。小学生以下100円)

●内容/何気なく眺めている川、橋、溜池にも先人の知恵や偉業が隠されています。今回は員弁町笠田地区を中心として地元の方の案内により、めがね橋、ねじり橋、刻限日陰石を訪ねます。

●持ち物/昼食は各自で用意。(笠田新田観音堂にて昼食)

●申込・問い合わせ先/511-0068 桑名市中央町1-8-2階

まちのファンクラブ Tel.0597-27-2700

(平日13:00～15:00) E-mail fanclub@mie-kita.gr.jp

ホームページ http://www.mie-kita.gr.jp/machifan/

●主催/まちのファンクラブ、北勢線の魅力を探る会(9月分)

パートナーシップ・プロジェクトが始動

「パートナーシップ宣言・実践編」づくりと「パートナーシップ契約」を協働の場で結ぶようになるための行動計画づくり協働事業

『第1回 オープンテーブル』

●とき/8月31日(火)PM7:00～PM9:15

●ところ/みえ市民活動ボランティアセンター アスト津3階

●内容/パートナーシップ宣言から6年。その精神は、協働の現場で受け継がれてきたのでしょうか。今、行政セクターと市民セクターが「協働の考え方」を共有し、双方が互いに望む「多様な行動の選択肢」を明らかにし、自覚した責任を明記した「契約」を結ぶことで、協

働の現場での事業の質を高めることを目的とする、行動計画づくりが始まっています。この「協働の新しい可能性を切り開くプロジェクト」に、どうぞご参加ください!

オープンテーブルとは、15人の委員からなる議論の場です。1ヶ月に二回ほどのペースで開催します。オブザーブは自由で、それぞれのテーマについて意見交換なども行う予定です。今回は前半にプロジェクトの説明・目的の共有を、後半でパートナーシップ宣言・実践編のイメージの共有、会場の方々との意見交換などを行います。

●問い合わせ先/ホームページ

http://www.mie-kita.gr.jp/mienet/

●主催/パートナーシップ・プロジェクト

904三重県ボランティアセンターDIG訓練

●とき/9月4日(土)PM2:30～PM5:30

●ところ/四日市中央緑地第2体育館

(四日市市日永東1丁目3-21)

●内容/今年は豪雨・台風による被害が日本各地で発生しています。私たちは福井への支援を行う中で、ボランティア受け入れの難しさ、ネットワークの大切さを実感しました。振り返って、三重県で災害が起こったとき、私たちはうまく連携しながら復興に向けた取り組みができるでしょうか?そこで、日頃から防災・災害救援活動を行っている仲間たちで集まって、三重県の災害救援ボランティア活動についてシミュレーションしてみませんか?災害時のボランティア活動、受け入れや派遣、広域ネットワークの構築、情報発信などをテーマに、熊野灘を震源地とする地震を想定した、三重県広域でのボランティアセンターDIG訓練を行います。

●募集人数/70人 ●応募締切/8月31日(火)

●申込方法/指定の申込書を郵送・Faxするか、E-mailに必要事項を記入して送信。

●申込・問い合わせ先/三重県防災危機管理局防災対策室(担当:伊藤) Tel.059-224-2189 Fax.059-224-2199

E-mail itouy16@pref.mie.jp

【健康福祉部健康づくり室より】

三重県健康づくりフォーラム

●とき/9月7日(火)PM1:00～4:00

●ところ/フレンテみえ(津市)多目的ホール ●参加費/無料

●内容/三重県では9月7日を「県民健康の日」と定め、毎年、三重県健康づくりフォーラム等の行事を開催しています。今年のフォーラムは地域の「オリジナル体操の実践者」や「受動喫煙ゼロのお店」「健康づくりの店」の方々などによるパネルディスカッションほかをメインとしています。くわしくは下記までご連絡ください。

こどもの喫煙防止紙しばい、ヘルピー体操ビデオの無料貸出ししています。

こどもの喫煙防止の紙しばいや体操のビデオを無料で貸出ししております。学校、幼稚園、保育園、福祉施設等、地域のいろいろなところでご利用いただけますようお願いいたします。また、会社での健康づくりに関する書籍・ビデオも貸出ししていますのでご利用ください。

●紙しばいの例/「動物村のもくもく大事件」「エッペン!なんだかノドがへん…」など(貸出し品一覧 http://walk.to/hpm21)

●料金/無料

●問合せ先/健康福祉部健康づくり室 Tel.059-224-2294

ホームページ http://walk.to/hpm21

青春キネマ館 『泥だらけの純情』

●とき/9月7日(火)AM11:00、PM1:30、PM8:00

(1日3回のみ上映)

●ところ/伊勢進富座(Tel.0596-28-2875)

●参加費/800円

●内容/青春キネマ館は懐かしい日本映画を映画館で見てもらおうという企画です。今回は吉永小百合の清純な美しさが輝く純愛物語をお届けします。外交官の令嬢と街のチンピラが見つけた真実の愛。社会に反抗し、苦悩しながらも愛を成就させようとした二人は、白銀の世界へと旅だつ…。監督は至極のモダニストと言われ、現在再評価の気運が高まる中平康です。なお、託児(子ども1人につき200円)は事前申込みが必要です。

●主催・申込・問い合わせ先/青春キネマ館&キッズシアター実行委員会 Tel.0596-23-0839(受付時間PM7:00～PM10:00)

とどすずき 実演紙芝居講座
『読む紙芝居から 演じる紙芝居へ』

- とき/9月14日(火) PM1:00~PM3:30
- ところ/名張市立図書館2階視聴覚室
- 参加費/無料 資料代実費(100円程度)
- 内容/今、福祉紙芝居が注目されています!目からうろこ、メチャ面白い紙芝居を楽しみながら紙芝居を学びましょう。対象は大人、保育所・幼稚園・学校の先生など。おはなしボランティア・福祉関係者には特におすすめです。
- 申込・問い合わせ先/名張子どもの本の連絡会(代表:高見) Tel.0595-68-0226 Fax.0595-65-7588 E-mail ehon@nava21.ne.jp ●後援/名張市教育委員会

川づくり会議みえ 第12回勉強会
【伊賀の水環境と治水・利水】

- とき/9月18日(土) AM10:00~ ●参加費/昼食代等
- ところ/名阪国道上野インターを下りて上野市街地方面へ50mの所で集合
- 内容/見学コースは岩倉峡狭窄部~大戸川浄化実験施設~川上ダム建設予定地~解散です。
- 申込・問い合わせ先/川づくり会議みえ(事務局:久世憲志) Tel.090-5637-0727 E-mail kuze2@bronze.ocn.ne.jp
- 共催/自然観察指導員三重連絡会

科学技術振興センターテクノカレッジ
「第5回なるほど・なつとくセミナー」

- とき/9月25日(土) PM1:30~PM3:30
- ところ/アスト津3Fイベント情報コーナー(津市羽所町700)
- 参加費/入場無料。事前予約不要
- 内容/センターが日頃取り組んでいる研究内容や科学技術について、県民の皆さんにわかりやすく解説します。今回は、研究の対象としている生き物にスポットをあて、3つの話題を提供します。天然記念物である日本鶏や農作物に集まるいろいろな虫の話とともに、魚については自発摂餌システム(養殖魚の食事のセルフサービ化)という魚類養殖における研究の技術を皆さんに紹介します。
- 主催・問い合わせ先/四日市市桜町3690-1(鈴鹿山麓研究学園都市センター内) 三重県科学技術振興センター総合研究企画部研究企画グループ Tel.0593-29-3620 (当日 090-7954-2664) Fax.0593-29-8017

フェアトレード(公正な貿易)を語ろう

- とき/9月26日(日) PM2:00~PM4:00
- ところ/アスト津3階交流スペース
- 参加費/200円(フェアトレードコーヒーとスコーン付・要予約)
- 内容/今年5月に開催した、フェアトレードイベントの第2弾です。私たちのまわりには、海外から輸入されたものがいっぱい。それらが誰によって作られ、どうやって私たちの手元に届くのか、想像したことはありませんか。当日はAM10:00から「フェアトレードカフェ抱」さんが開店。食料品や、雑貨、衣料品など、さまざまなフェアトレード商品が並びます。フェアトレードのしくみを分かりやすくビデオで紹介するほか、今年の夏、JICA主催の教師海外研修に参加された白子高校英語教諭 花房範子先生の帰国報告も行います。
- 問い合わせ先/みえ市民活動ボランティアセンター Tel.059-222-5995

文化芸術体験事業 ミュージカルカンパニー イッツ フォーリーズ
「Mr.Zoo~天国からのメッセージ~」

- とき/10月10日(日) PM6:30開場 PM7:00開演
- ところ/四日市市文化会館 第1ホール
- 鑑賞券/小学1年生~18才 前売2000円 当日2500円 大人 前売3000円 当日3500円 託児 1000円(要事前申込)
- 内容/心の底から熱くなる、人間と人形のエネルギーでハートフルなミュージカル♪1年間を通してヒップホップのダンスワークに参加した、小学生~大人の35名が、ラストに舞台上上がってプロ

と一緒にダンスを踊ります。ゼロからスタートしたメンバーたちの成果をご覧ください。

- 申込・問い合わせ先/四日市市波木町坂向2040-2 NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市 Tel.&Fax.0593-21-0883 E-mail space@m4.cty-net.ne.jp
- 主催・共同企画/NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市、子育て広場:ドロップin、四日市まんなか子ども劇場

映画「自転車でいこう」上映会

- とき/11月23日(祝・火) PM1:40開場 PM2:00開映
- ところ/桑名市コミュニティプラザ(桑名市大山田1丁目7番地4 Tel.0594-32-1820)
- 参加費/一般・学生当日1100円 前売り1000円 障害者・介助者(一人)・小・中・高校生800円
- 内容/杉本信昭監督のドキュメンタリー映画。舞台は大阪市生野区。“よくしゃべる”自閉症の青年、李復明(リ・プーミョン)と幼馴染みの青年たち、彼等を包み込むように生きる大人たち。愛すべき人々の日常…。
- 申込・問い合わせ先/桑名自閉症児者親の会(黒田) Tel.0594-42-0868 携帯090-7681-1740
- 主催/日本自閉症協会三重県支部桑名ブロック桑名自閉症児者親の会



ネットワークのよびかけ

セーラビリティ伊勢で、一緒にヨットを楽しもう!

- セーラビリティ(Sailability)の活動は、障害者のためのセーリング支援活動としてイギリスで始まりました。それが今では、SailingとAbility(能力・才能)が一緒になってできたこの言葉のように、障害者のためのだけのセーリングではなく、障害、年齢、経験に関係なく誰もが自由なセーリングを楽しむ活動として世界各国に広がっています。障害者も健常者も一緒にヨットを通じて仲間をつくりましょう、伊勢志摩にもこの輪を広げようという熱い思いがわき上がり、2002年12月に誕生したのがセーラビリティ伊勢です。現在、セーラビリティ伊勢では、安定性に優れた小型ヨットを使い、毎週、活動を行っています。ヨットに興味のある方は一緒にセーリングを楽しみましょう!会員登録希望の方は「名前・メールアドレス・住所・電話番号・生年月日」をご記入の上、メールでご連絡ください。
- 活動内容/セーリングの練習、ルールの勉強、レース参加、体験乗艇会の開催。
 - 活動場所/伊勢市大湊町1125-10 ゴーリキマリンビレッジ内
 - 活動日/基本的には毎週土曜日。天候などにより変更・中止になる場合があります。
 - 参加費/1000円/月(保険料別)
 - ※家族で登録する場合は1家族1000円
 - 問い合わせ先/セーラビリティ伊勢 E-mail info@sailability-ise.com



eふぉーらむ(ITを使った障害者の就労支援プロジェクト)
ITサポート業務・講習会

- eふぉーらむでは障害のある人のITサポート業務を四日市と津の2ヶ所のサテライトオフィスで行っています。日常のパソコンの操作などでお困りの方はどうぞご利用ください。また、津のサテライトオフィスでは講習会(有料)もおこなっています。ITスキルを身につけ就労に活かしたい、そんな方にはお勧めです。
- 【IT講習会について(サテライトオフィス津)】
- (1)9月1日~9月3日(水~金) <Access基礎>参加費5000円
 - (2)9月7、8日(火、水) <スタイルシート講座>参加費6000円
 - (3)9月14、15日(火、水) <Excelの実践2>参加費4000円
 - (4)9月29、30日(水、木) <グラフィック入門>参加費6000円
 - (5)9月24(金) <テープおこしのテクニック>参加費3000円(各コースともテキスト代を含みます。)
 - 問い合わせ先/津市羽所町700番地アスト津11階 サテライトオフィス津 Tel.059-213-5102(AM9:00~PM5:00・土日、祝祭日、年末年始を除く)
 - 四日市市富州原町2-40ジャスコ四日市北店2階 サテライトオフィ

スよっかいち Tel.0593-61-6300(AM10:00~PM9:00・水曜日を除く)
ホームページ <http://www.e-forum.jp/seminar/index.html>

三重県営鈴鹿スポーツガーデン スポーツ教室受講生募集！！

【テニス】

『秋季ベーシックテニス(朝)』コース

●とき/10月19日~12月14日

(11月23日を除く・毎週火曜日・計8回) AM10:30~正午

『秋季グレードアップテニス(夜)』コース

●とき/10月15日~12月3日(毎週金曜日・計8回)

PM7:15~PM8:45

両コースとも ●ところ/テニス場 ●対象/一般成人

●定員/20人 ●参加費/8000円(スポーツ安全保険を含む)

【『アクアピクス(朝)中級』コース】

●とき/10月22日~11月26日(毎週金曜日・計6回)

AM10:00~AM11:00

●ところ/水泳場 ●対象/一般成人

●定員/30人 ●参加費/5000円(スポーツ安全保険を含む)

●申込期間/9月1日(水)~9月20日(月)

※申込多数の場合抽選。

●申込方法/水泳場・テニス場に直接来場するか、往復はがき・FAXに住所・氏名・年齢・電話番号・コース名を記入し下記まで。インターネットでも受付ます。

●申込・問い合わせ先/510-0261 鈴鹿市御園町1669番地 県営鈴鹿スポーツガーデン

(水泳場) Tel.0593-72-2250 Fax.0593-72-2260

(テニス場) Tel.0593-72-2285 Fax.FAX0593-72-8011

ホームページ <http://www.garden.suzuka.mie.jp>

●助成の対象となる活動/・人権擁護、または環境保全にかかわる活動。
・化粧品・トイレットリ製品における動物実験の反対や、絶滅の危機に瀕する動物保護など、動物にかかわる活動。

●応募方法/ホームページから「応募用紙」をプリントアウトして、必要事項をご記入の上、下記まで郵送。詳しい募集要項や質問などは下記へ。

●問い合わせ先/株式会社 イオンフォレスト ザ・ボディショップ ニッポン基金事務局 102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル4F Tel.03-5215-6126 Fax.03-5215-6136 ホームページ http://www.the-body-shop.co.jp/about/body_kikin04.html

ヤマト福祉財団賞

●受付締切/9月30日(木)

●賞の対象/日本国内に居住し、授産所、共同作業所などの障害者就労施設、または民間企業の労働現場などにおいて、障害者に積極的に働く機会を提供するなど次のいずれかに該当する個人。

(1)障害者に適した仕事や、労働環境づくりを工夫するなど、つねに障害者の立場を考えて雇用拡大に努力し、著しい実績をあげている方。(2)給与をはじめ労働条件の改善を通じて、働く障害者の生活向上に大きく貢献している方。(3)障害者に熱心に仕事を教え、多くの障害者をそれぞれ一人前の職業人として育てあげてきた方。(4)働く障害者を手助けしたり、励まして、障害者が喜びをもって働き続けていくことを可能にしている方。(5)働く障害者の日常生活の良き相談相手となり、それによって多くの障害者に生きる自信と喜びをもたらしている方。

●賞/正賞…両宮淳氏作のブロンズ像「愛」 副賞…賞金100万円

●応募方法/賞の候補者は、障害者および障害者福祉関係者の中から「推薦形式」によって募集。ただし「他薦」、「ヤマト福祉財団賞-候補者推薦書」に所要事項を記入し、郵便で送付。

●問い合わせ先/ヤマト福祉財団 104-0061 東京都中央区銀座2-12-15 Tel.03-3248-0691 Fax.03-3542-5165

E-mail y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp

ホームページ<http://www.yamatofukushizaidan.or.jp/>

(財)国際コミュニケーション基金

●受付期間/10月1日(金)~10月20日(水)必着

【1. 調査研究助成】

●助成の対象となる活動/国際分野を主軸とし、また国内も含めた情報通信の普及・発展、グローバル化、特にユビキタスネットワーク時代を先取りする調査、研究(法律、政治、経済、社会、文化、技術の各分野あるいは各分野にまたがるもの)。但し、通信事業者などの本来業務に該当するものは対象外とします。なお、助成・援助の申込者は個人の場合調査研究者本人、グループの場合代表者。

●対象事業の期間/調査研究が平成17年4月以降に開始され、平成20年3月までに終了のもの。

●助成の額/1件あたり300万円まで。15件程度。

【2. 国際会議開催助成】

●助成の対象となる活動/情報通信の普及・発展に寄与する国際会議。

●対象事業の期間/平成17年4月~平成18年9月

●助成の額/1件あたり100万円まで。10件程度。

【3. 社会的・文化的諸活動助成】

●助成の対象となる活動/情報化社会の動向に即し、電気通信を通じて社会や教育などに貢献する各種の非営利団体(NPO)・非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動。地域社会の国際化(特にアジア太平洋地域)につながる各種の活動、通信を通じて社会に貢献する各種の文化事業、情報通信の普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業など(たとえば、イベント、講演会、ボランティア活動)。但し、通信事業者や地方自治体等の本来業務に該当するものは対象外とします。

●対象事業の期間/平成17年4月~平成18年9月

●助成の額/1件あたり100万円まで。10件程度。

●応募方法/申込書は下記へ申込むか、ホームページからダウンロード。

●問い合わせ先/(財)国際コミュニケーション基金 163-8544 東京都新宿区西新宿2-3-2 KDDビル29階

Tel.03-3347-7094 Fax.03-3347-6439

E-mail info@icf.or.jp ホームページ <http://www.icf.or.jp/>

花王・みんなの森づくり

●受付締切/11月1日(月)※両助成とも

●助成の対象となる活動/都市部または都市近郊での森づくり。住民による地域社会に寄与するものを対象。

助成金 ニュース

環境県民活動推進事業プラン募集

●受付締切/9月10日(金)消印有効

●目的/環境NPOが日頃の活動を通じて、あと少しの支援があれば環境県民運動を盛り上げることができると考えられている事業企画(「環境県民活動推進プラン」)や他の団体との協働事業企画案を募集します。

●対象となる団体/様々な環境保全のための活動を自発的、継続的に行なっている団体。くわしくはお問い合わせください。

●対象となる活動/(1)環境保全に関する実践活動…例:里山や雑木林などの保全と復元活動、森づくり(植林、緑地の保全・復元)、自然環境の保全及びその回復を図る活動など

(2)環境保全に関する普及啓発活動…例:団体の広報誌の発行、環境をテーマとした写真展、環境保全に関わる講演会や学習会、自然観察会の開催など

(3)環境保全に関する調査活動…例:地域の河川等の水質や酸性雨等の調査、自然環境等の調査、野生生物及びその生息環境の保護に関する研究活動など

(4)地球温暖化防止に関する活動…例:地球温暖化防止に関わる普及啓発、実践、調査活動など。省エネルギー・新エネルギーの普及、持続可能な地域づくりへの取組み、エコライフの実践普及及び啓発活動など

●事業の期間/平成16年10月1日~平成18年3月31日

●支援額/採用予定数は8プラン程度とし1プランあたりの今期の支援限度額は100万円以内とします。

また、採択されたプランのうち、1プランあたりの来期の支援限度額は200万円以内とします。

●応募方法/申請様式(「環境県民活動推進事業企画申請書」)に必要事項を記入していただき、関係書類を添えて、下記連絡先へ直接参するか、郵送。様式はホームページからダウンロード可能。

●問い合わせ先/三重環境県民会議事務局(財)三重県環境保全事業団 地域活動支援課内(担当:坂野、高橋) Tel.059-245-7512

Fax.059-245-7517 E-mail kenmin@mec.or.jp

ホームページ <http://www.mec.or.jp/kenmin>

ザ・ボディショップニッポン基金

●受付締切/9月14日(火)消印有効

●助成の対象となる団体/申請する活動を継続的に行なっている団体、または個人。

・広場、公園、学校、福祉施設、空き地などでの植樹や樹木の管理といった、緑を増やし育てる活動

・里山や雑木林などの保全と復元活動

・公園緑地などにおける、住民と地方公共団体のパートナーシップによる緑を増やし育てる

【プロジェクト助成】

●助成の対象となる団体／国内で森づくりの活動に取り組んでいる団体。(町内会、自治会、学校など含む)

●対象事業の期間／平成17年3月～平成18年3月

●助成の額／上限100万円。20～30件程度。

【スタートアップ助成】

●助成の対象となる団体／国内で新たに森づくりの活動に取り組もうとする団体及び設立後1年未満の森づくりの活動に取り組んでいる団体、新たに森づくりの活動に取り組むための団体を立ち上げようとするグループ。新たにグループを立ち上げる場合は平成17年2月末までに立ち上げる。また、い

ずれの団体も3年以上活動を継続すること。(町内会、自治会、学校など含む)

●対象事業の期間／平成17年3月～平成20年3月(3年間継続)

●助成の額／初年度は上限30万円(3年間で総額100万円)。5件程度。

●応募方法／応募要項及び各申請書はホームページからプリントアウトするか、下記へ請求。

●問い合わせ先／(財)都市緑化基金「花王・みんなの森づくり活動助成」係
102-0083 東京都千代田区麹町1-6 相互麹町第二ビル8F

Tel.03-5275-2291 Fax.03-5275-2331

E-mail mail@urban-green.or.jp

ホームページ <http://www.urban-green.or.jp/>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で発行されているほか、ホームページやアクセスサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858
ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>



▶▶▶ 四日市市 ▶▶▶

特定非営利活動法人 地域づくり考房 みなと

Tel.0593-33-8675 Fax.0593-50-0203

E-mail kobominato@yahoo.co.jp

四日市市発・男女共同参画のNPO法人設立の動き

NPO法人は17分野のいずれかをミッションとすることとなっています。しかし、その中の一つである「男女共同参画」については、平成16年7月現在、三重県の認証NPO法人約280の中には、これを主たる目的とするものは見当たらないようです。(子育てや介護を切り口にした「男女共同参画」のNPO法人はありますが...)。これは、このテーマが法人格を取得してまで取り組むのが難しいからなのか、あるいはこのテーマが既に三重県では問題とされていない(...訳ではありませんね!)のか、理由は様々でしょう。

そんな中、四日市市では、三重県初となりそんな「男女共同参画」を主たる目的とするNPO法人設立に向けた取り組みが進んでいますので、そのご紹介をしたいと思います。

四日市市では、男女共同参画及び女性施策の推進拠点として、市が「四日市市女性センター」を開設して早9年、現在まで多くの人々が集い、学び、出会ってきました。しかし、ご時世の波をかぶり、また利用者の減少等により、その存続が危ぶまれ始めたのはなにも四日市市に限った話ではありません。そこで、私たちの拠点の存続と活性化を私たち市民ができることでしていこう、と意欲のある女性たちが集まり始めました。

未確認情報ですが、平成18年度には、この施設も指定管理者制度の波をかぶると聞いています。そうなると自分たちにとって本当に望む拠点であるためには、自分たち自身がこの運営に参画しようではないかということにトントン拍子にすすみました。そして、話は

それで終わらず、センターの運営だけをターゲットにするのではなく、男女共同参画の中間支援的な機能も担えるような、本格的なNPO法人にして行こうではないか、ということになったのです。

現在核となっている人々は、その顔ぶれもユニークです。四日市市女性センターには、約40団体が登録・活動していますが、その中の「子育て支援」や「介護」或いは「条例の勉強会」などを通して男女共同参画に取り組んできた複数の団体の主要メンバーで、年齢も活動スタイルも様々。そんな人たちが一堂に会し、一つの目的に向かって話し合い、歩をすすめていくのは、多少の困難があってもやりがいの大きいことです。

今後はNPO法人組織の体制や事業を固めるとともに、まだまだ呼びきれしていない「仲間」を増やすのも大切な課題です。折しも昨年度末、四日市市では「男女共同参画都市宣言」が採択されましたし、現在「男女共同参画条例」(仮称)も協議中です。三重県初の「男女共同参画を主たる目的とするNPO法人」が立ち上がるのも遠い日のことではないでしょう。

加えてこの法人の立ち上げに先立ち、「母のいる場所」上映会を行います。

●とき／10月6日(水) PM6:00開場 PM6:30開演

●ところ／四日市市文化会館第2ホール

●料金／前売り1,200円 当日1,500円

●備考／託児あり

●内容／原作者の久田恵が、自身の体験をもとに描いた話題作。「介護」を通して、「自分らしさ」「人との絆」といったいくつかのテーマが浮かび上がります。

●問い合わせ:「母のいる場所」を上映する会(堀田) Tel.& Fax.0593-26-8514

▶▶▶ 鈴鹿市 ▶▶▶

特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう

鈴鹿市白子駅前18-15 Tel.&Fax.0593-87-0767

県内初!市民による「著作権」啓蒙・啓発 ユーモア発明倶楽部発足 記念講演会

●とき／9月11日(土) PM2:00～PM4:30

●ところ／鈴鹿市男女共同参画センター

(鈴鹿市神戸2-15-18 Tel.0593-81-3113)

●参加費／1000円(当日受付にて) ●定員／先着100名

●演題／「賢い頭の使い方」豊沢豊雄氏 1907年(明治40年)生まれ、知的財産学園学長、1億総発明家運動創設者、東久邇宮記念会会長。

●主催／NPO法人市民ネットワークすずかのぶどう

●共催／(株)知的著作権協会

●後援／鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、四日市商工会議所

米国は、20年前から「特許だけではもう古い。著作権も使った知的財産権で財産づくりをすべき」というプロパテント政策を実施してきました。しかし、日本は「著作権は、アイデアを保護しない」という、世界の動向とは違う主張をする勢力があったことから、日本は工業所有権重視で著作権の活用を力を入れなかったため、米

国からの著作権による権利補償金要求により大きな損失を被ってきました。

そのことに小泉内閣がやっと気づき平成14年秋に知的財産立国の宣言をし、官庁もマスコミも知的財産立国の必要性を唱え、従来の工業所有権から著作権も含めた知的所有権の重要性のPRを始めました。

そこで知的所有権に関しては、日本の第一人者で一億総発明家運動の提唱者でもある豊沢豊雄先生を9月11日(土)に鈴鹿市にお招きして、中小企業や一般大衆発明家に解りやすく「賢い頭の使い方」の講演会を企画いたしました。

生涯学習の視点から「著作権管理」の勉強を、まちづくりの視点から「アイデア」溢れる人々のいきいきしたまちづくりを、市民・商工業者のアイデア・考案を商品化しての活性化を願っています。産・官・学による新産業の創出、ベンチャー企業育成支援の施策に含まれていない民からも新しい創造を...これも「新しい時代の公」?お申込.お問い合わせはすずかのぶどうまで(井田)

伊勢市

いせ市民活動センター

パーティいせ情報

■休館日/毎週水曜日 (その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)
 ■開館時間 午前9時から午後10時

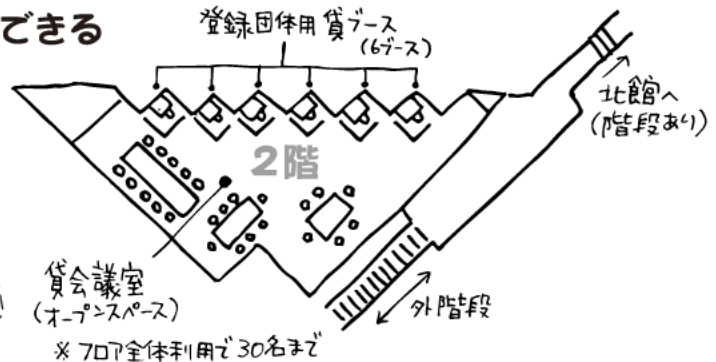
今回はパーティいせ(南館)をご紹介します。詳しくは1階事務局までお問い合わせ下さい

★1階は情報の受発信の拠点に!

●1階にパンフレットなどを印刷するためのコピー機、印刷機 ●フリースペース内で使えるノートパソコンの貸出し ●自由に見ていただける情報コーナー ●開館時間中は、スタッフが常駐しています

★2階は、さまざまな活動に利用できる オープンな貸しスペース

- ◆3㎡程度の貸しブース(机1台椅子1脚)
- ◆20~30名まで利用可能な会議室
- ※無線でインターネットも使えます



★もうすぐ締切!
 貸しブース利用者募集
 10月~3月までの半年間の期間貸し
 受付/8月末まで 抽選/9月

貸しブースは、市民活動のためのミニオフィスとして、期間中ブース内を自由に利用して頂けます。
 有料 (150円/1日・貸しロッカー付き)

ホームページもご覧ください
<http://skc.e-ise.net>

- 施設の利用情報 (貸しスペースの空き情報など)
- サービス案内
- 助成金情報
- イベント催し情報
- センター日記など...

いせ市民活動センター
パーティ伊勢
 伊勢市岩渕1丁目2番29号
 TEL 0596-20-4385
 FAX 0596-20-4386
 Email/skc@e-ise.net



このコーナーは伊勢志摩NPOネットワークの会が担当しています
<http://www.po-npo-n.com>

上野市

W.T.Aまちづくりセンター通信

〒518-0866 上野市山王町3045-1
 TEL: 0595-24-0612 090-3302-0607
 FAX: 0595-22-0072 代表 中野 訂 留
 E-MAIL: nag1-47.4.3@ezweb.ne.jp

難読な作り? 2日間は使えて...
 貸しブースは、市民活動のためのミニオフィスとして、期間中ブース内を自由に利用して頂けます。

外館は...
 貸しブースは、市民活動のためのミニオフィスとして、期間中ブース内を自由に利用して頂けます。

貸しブースは...
 貸しブースは、市民活動のためのミニオフィスとして、期間中ブース内を自由に利用して頂けます。

貸しブースは...
 貸しブースは、市民活動のためのミニオフィスとして、期間中ブース内を自由に利用して頂けます。

9月22日(木) 18:30~
 伊勢市長会にて...
 伊勢市長会にて、市民活動の...
 伊勢市長会にて、市民活動の...
 伊勢市長会にて、市民活動の...

9月18日 貸しブース...
 ワフいち 開催!
 貸しブース...
 ワフいち 開催!
 貸しブース...
 ワフいち 開催!

このコーナーは...
 伊勢市...
 伊勢市の...
 伊勢市の...
 伊勢市の...

伊勢市...
 伊勢市の...
 伊勢市の...
 伊勢市の...

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。松阪のまちづくりキーパーソンとして様々な企画に関わっている高島信彦さんからバトンは多気町長谷に。地元の重要文化財、近長谷寺を中心にまちづくり、人づくりを考える達昭夫さんの登場です。

近長谷寺を中心にしたまちづくり

……達(つじ)さんの活動について教えてください。

僕らが住む多気町長谷には近長谷寺(きんちょうこくじ)という国の重要文化財に指定されている、歴史のあるお寺があります。これは真言宗のお寺で、本来真言宗には檀家制度は無いのですが、地域の人たちでずっとお守りしてきました。今でこそ高速道路もでき、勢和村丹生から車で入りやすくなったのですが、それまでは道も狭く、特に多気町側から来ると長谷は行き止まりのような所だったんです。もちろん、地元の者は年間行事や祭事をきちんと執り行っていました。お寺を訪れる人も少なくなっていました。そんな状況をなんとかしようと昭和63年の暮れに「一八会」を結成しました。

……メンバーは?

長谷地区の若い者が中心です。長谷の住民は13戸で、50人ほど。代々住んでいる気心の知れたメンバーです。それぞれの長所や特技もよくわかっていますから、それぞれの特技を活かして活動しています。人の得意分野は侵略しちやいけないうんですよ(笑)。暗黙の了解で決まっています。

……結成のきっかけになったのは?

その頃、多気町がまちづくり講演会を開催したのです。今では信州大学名誉教授になられた玉井袈裟男先生がお見えになって、まちづくりの手法を教えてくださいました。まちづくりをするためには地域の中心になる宝物を発見する必要があります。でも、長谷にはすでに近長谷寺という宝物がありました。でも、それを世の中に出す方法がわからなかったんです。そこを玉井先生には後押ししていただきました。

……具体的にはどんなことを教わったのですか?

長谷は小さな地区ですが縦割りの組織ですし、お寺には寺世話人という役目があります。この組織を飛び越えて一八会が行政や近長谷寺の住職さんと話をすれば、その方たちに対してスジが通らないことになります。活動を始めた時は僕たちも若かったし、そこを忘れがちだったんですが玉井先生に「スジを通せば、言い分は通りますよ」と指摘していただきました。それが転機になって、僕も地区の組織図を頭の中に描いて、考えるようになりました。実際、地区の長老さんたちに話を通してみたら、「若い者は外に動きに出て、いろんな知識を吸収してきている。年寄りが動いていたのでは発展性も無いから、やってみなさい」と言ってもらえましたし、長老さんたちか

ら住職さんにも話してもらって、「後はお前が行って、許可をもらってきなさい」とスムーズに進みました。

……住職さんとの話し合いもスムーズに?

近長谷寺の住職さんは、勢和村丹生にあるお寺の方が兼務されているんです。二つのお寺を切り盛りされるのも、宗教活動をされるのも大変ですし、一八会が近長谷寺を中心としたまちづくり、ひとづくりを目指していることをわかってもらえましたから。

……新たに活動を始めることに尻込みされたのでは?

本当のことを言えば、誰も面倒なことはしたくないですよ。でも、そこで止まっていちゃ何もできませんから。

……一八会が最初に手がけたイベントは?

除夜の鐘突きです。一八会の企画として手がけたのは昭和63年からですが、我が家は以前から、鐘突きに出かけていたんですよ。

……鐘を突く人はいないのですか?

ずっと寺をお守りしてくれていた方がいたのですが、亡くなる数年前から寝込まれていて、鐘を突く人がいなかったんです。紅白歌合戦が全盛の時でしたし、正月の用意もあります。長谷地区の人も忙しくて、鐘突きどころじゃなかったんですよ(苦笑)。うちは当時、子どもが小学生でしたので家族で行って「鐘、突かせてくれる?」とお願いしたら、「ああ、突いてください」って。108つまで数えるためにカードに数字を書いたものを持って行って、それをめくりながら突きました。でも、電気もついていない真っ暗の中でしょう。突いた数もわからなくなってくるんですよ。それで「まあ、ええわ。108回は突いたやろ」って(笑)。その翌年、子どもが同級生を誘ってきて、その家族も一緒に鐘を突いたんです。すごく感激してくれてね。その経験があったので、一八会の企画に除夜の鐘がいいんじゃないかと思ったんです。

……鐘を突くのは長谷の人たちだけですか?

多気町や勢和村などから来てくれます。最初は50人ぐらいでしたが、今は確実に500人ぐらいが訪れてくれます。たくさんの方が来てくれますから、もてなしとして年越しそばやお酒、ぜんざいなども無料で用意しています。

……地元だけでなく、他の地区にも声をかけたのはなぜですか? 多気町など、近辺の人に近長谷寺を知ってもらいたいというのが最初の狙いでした。近長谷寺はこの辺りの子どもたちにとっては小学校の遠足コースなんですよ。だから、懐かしさを感じて、何十年ぶりに自分の子どもさんを連れて来てくれるんじゃないかなあと思ったんです。あと、多気町側から車で長谷に入るのが大変なため、町内でありながら近長谷寺のことがあまり知られていなかったんです。今では勢和村側から観光バスが近長谷寺に来るのですが、多気の方へ抜けずにUターンしていくので、近長谷寺に観光バスが来ると話しても、多気町の人には信用してくれないんですよ。まあ、いいんですけどね(笑)。

……参加者が500人となると、突く鐘の数は?

109以上は、みんな108(笑)。それに始めた当初は珍しいこともあって、幼稚園児から大人まで、一人に1つ突いてもらっていましたが、今は家族で1つ突くとか…。それに、この辺りでは年を越したら、仁田にある佐那神社を詣でるといふ順番があるんですよ。だから12時頃、年が変わった時がクライマックスで、その後、半時間ぐら

一八会 **達 昭夫** さんに 聞く

いでほしい突き終わります。

……準備をするのも大変でしょう。

この辺りに嫁いで来た方は年が変わらないと帰省できませんよ(笑)。実家の方でも「仕方がないなあ。長谷に嫁いだからには、除夜の鐘の手伝いをしないと…」って話しているそうです。スタッフ全員が来てくれた方をもてなすので精一杯です。

長谷にはすでに 近長谷寺という宝物がありました。

……料理などの経費はどうしているのですか？

毎月、一家族500円の会費を集めています。あと、住職さんの心遣いで、お寺のお札などを大晦日だけは一八会の預かりにいただいているんです。もちろん、必要な経費などはきちんとお寺にお納めしていますよ。

夫のロマン、妻の不満!?

……除夜の鐘以外にはどんな活動をしていますか？

毎年、2月18日に近長谷寺にとって最大の年中行事である「春季大会式」を行っています。厄除け祈祷や火渡り護摩法要のほか、餅投げなどもあり、毎年1000人ほどが訪れてくれます。最近では多気町の小学校が総合学習として、小学生に火渡り護摩法要の体験もさせていますよ。この時に投げる餅の材料のもち米も一八会で作っているんですよ。

……田んぼがあるのですか？

我が家の田んぼを利用して車田を作ったんです。車田とは車の輪のようにまん丸の田んぼのことを言います。日本では新潟県佐渡と岐阜県高山市にあるのですが、高山の車田を写した写真が毎年、田植えと稲刈りのシーズンになると新聞の一面を飾るんですよ。それを見て、僕もこんな田んぼを持ちたいなと思っていました。ちょうど、段になった田んぼを使い勝手の良いようにまとめようと思っていたら、一番上の田んぼのふちが丸くなっていて、これなら! と思って、平成9年につくりました。以来、5月には御田植祭、9月には収穫祭を行っています。

……田植えなどは、誰でも参加できるのですか？

自由に参加してもらえますよ。あと、絵になるのでしょうか。写真を撮りに来る方もいます。こちらも菅笠や揃いの紺の衣装などを着るんですよ。この他、秋頃に近長谷寺を舞台にお月見コンサートを開いています。

……他のグループとの交流は？

会を作った時に、みんなでいろんなグループに参加して、活動を見て来ようと決めました。私も前回、登場した高島さんの活動や、松阪の田畑美穂さんがまとめているあいの会「松坂」などに参加して、いろいろ知識を吸収しました。特に田畑さんからは行政とのつきあい方を教えていただきました。「行政を批判しない。ねだらない。ケンカしない」。もちろん、イベントにも出かけますし、一八会のイベントにも来てくださいます。

……年間通して、たくさんの企画を開催していますが、準備なども大変だったのでは？

男性メンバーのほとんどがサラリーマンですから、日中の準備は女性陣や長老さんたちにお任せしてしまうことが多くて、車田の田植

えの時期なんて、「この日に田植えをします」と言っておくと、その日までに草取りをして綺麗にしてくれているんです。イベントの時はよそからたくさん人が来てくれるから、その人たちに対して恥ずかしくないよう、みんなが綺麗にしてくれるんですよ。

……お客さんが来る時に家の大掃除をするのと同じですね。

外の方が長谷を見て「綺麗だな」、「癒されるな」と言うでしょう。外からの評価が直接聞こえるし、新聞やテレビにも出たりしますからね。

……長老さんたちもしっかりサポートしてくれているのですね。今年、花見をした時に、初めて長老さんたちの本音を聞きましたよ。「お前がよそから何か聞いてきては、新しいことをすると言っただから…」って、ちょっと困っていたのが本音だったそうです(苦笑)。始めた時は結果がわからないでしょう?結果的に活動が定着して、みんなに喜んでもらえましたけどね…。

……反対されなかったからこそ、活動が続いたんでしょうね。

2月18日の春季大会式を日曜日か土曜日に変更するようお願いした時は、「あかん」と一言でした。理由を聞いても答えてくれないし、うちの長老さんたちはダメと言ったら、絶対に動いてくれませんから、その時は僕らが負けたんです。でも、今から思うとあの一言は結果的に良かったと思います。全国的な事例を見ると寺社の行事の日程を若者の都合で、休日に変更すると、いつの間にか行事自体が無くなってしまふことが多いんですよ。春季大会式の反省会で長老さんが「平日に休んでもらって、すまんなあ」って言われたんですが、メンバーがすぐに「僕らはこの日のために、毎日仕事をしているんだ。行事のために休むのは当たり前だ」って言ったんです。僕は「ああ、すごい」って思いました。そこまで一八会の活動は発展したんだなあって。もしあの時に長老さんが「お前らの好きにしろ」って言うていたら、こんな結果にはなっていなかったと思います。

……活動を始めて17年になりますが、苦労もあったのでは？

僕は仕事をしているのでしょうか?企画を立てて、煽るだけ、煽ったら、仕事に行く。長老さんや女性陣を説得するのは妻に任せて(笑)。でも経過や結果は聞きたいですから、あちこちから家に電話をかけては指示したり。妻が一番、大変だったと思います。僕は、どこに行くのも妻と一緒に。メンバーには「お前はいつも母ちゃん、連れてくるんやのお」って笑われますけど、「わしらは二人で一つやでな」って(笑)。以前、奈良県五條市との交流会に参加した時、会場の隅で、妻を真ん中にして笑い声が上がっているんですよ。後で「何を言ったの?」と聞いたら、「夫のロマン、妻の不満」と言ったんですって(笑)。翌年、奈良県でその言葉をタイトルにした劇ができたそうですから、どこも同じみたいです(苦笑)。

……そろそろ次世代の育成も考えないといけなのでは？

息子の世代がそろそろ30歳近くになってきたんです。彼らは「最初に鐘突きを始めたのは自分たちだ」という意識があるようで、今も手伝いに来てくれます。また、そういった人を使うのが上手なんですよ、うちの女性陣は、「はい、君らは準会員。遊びに来たんや違うんやんな。一八会のジャンパー着てな」って(笑)

一八会

住所/多気郡多気町大字長谷77 Tel.05983-7-2359

達 昭夫さんはこの人を紹介します。

上野 進さん

自主制作映画や俳句などの趣味を、市民活動に生かしている上野さん。達さんとは熊野古道ウォーキングなどを共に企画しています。



田植えは揃いの衣装で。

丸い車田は稲刈りも丸く内側に
向かって刈っていきます。



お
ね
が
い

市民活動・ボランティアにユースに情報を提供される際、以下の
ことにご注意ください。

(1) 原稿はにユースにそのまま掲載できる状態にして、毎月15
日までにお送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボラン
ティアにユースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。
Fax.059-222-5971 E-mail seiknp@pref.mie.jp

転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

R100

PRINTED WITH
SOYINK

古紙100%、白色度83.5%の紙と環境にや
さしい植物性大豆インキを使用しています。